福岡県立
八幡高等学校

所 在 地　〒805-0034 北九州市八幡東区清田３丁目１番１号
電話番号　093-651-0035
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://yahata.fku.ed.jp

アクセス　西鉄バス

七条下車　徒歩 15 分　槻田橋下車　徒歩　8 分
山路ランプ下車　徒歩　5 分　八幡高校前下車　徒歩　0 分

※ 登校時には八幡高校への直通バスもあります。
※ 143 番は都市高速（引野～山路ﾗﾝﾌﾟ）を利用するため通学時間が大幅に短縮され、とても便利になりました。

１　令和８年度入学定員

理数科　80 名	文理共創科　200 名

第１，２，３学区全域から受検できます。

２　スクールミッション

自身の幸せな人生と、未来の幸せな社会を、しなやかに創造する心豊かな人材を育成する学校

生徒の主体性が最大限に発揮される教育活動と、各教科の枠を越えた学びを通して、自ら深く学びたくなる風土、自ら勇気をもって挑戦したくなる環境、自ら豊かな社会を創造したくなる土壌を醸成し、柔軟な発想と奥行きのある思考力、たくましい行動力で、未来の世界を創っていく人材を育成します。

３　特色ある教育活動　《八幡高校の学びの特徴》

【文理共創科】学校独自の科目『知の追究』（教科科目横断型授業）や夢現∞プロジェクト（社会課題の解決に向けた探究活動）などを通してゼネラリストの育成を目指します。令和６年度入学生から、ハイレベルな大学進学を目指す、スーパーな普通科に生まれ変わりました。

（１）知の追究　教科科目横断型授業

一つのテーマを複数の教科科目から捉え、多角的なものの考え方を育む授業です。『知の追究』は、八幡高校独自の科目です。

（２）探究活動　夢現∞プロジェクト

興味を深める中で、地域の抱える課題や新たな疑問と向き合い、学んだことを活かして社会とどう関わるかを見出します。様々な課題を解決するのに必要な「新たな知を創造する方法」を学びます。

（３）主体的・対話的で深い学び

全教室にプロジェクター・電子黒板を完備。学んだ内容をプレゼンテーションし、議論することで、自分と異なる様々な意見に触れ、考え方を広めたり深めたりしています。

【理数科】筑波研究学園都市研修旅行や大学訪問、課題研究など理数科独自の行事も多数行っており、理数系の資質や能力を更に高める機会に恵まれています。

（１）課題研究

２年次に、理科と数学の中から自分でテーマを決め、仮説を立てて実験し実証するなど、一人ひとりが自分たちで探究活動を行っています。ステージ発表やポスター発表を行い、優秀な研究は、県内や西日本の理数科設置校で行われる研究発表大会へと進出します。

（２）筑波研究学園都市研修旅行

２年次に、**３泊４日で筑波研究学園都市**へ行きます。**JAXA 筑波宇宙センター**他、様々な研究所で「最先端」と「本物」を目の当たりにできます。奥村組技術研究所、物質材料研究機構、森林総合研究所、高エネルギー加速器研究機構、那珂フュージョン科学技術研究所、サイバーダインスタジオなどを見学します。

（３）出前授業・校外研修

大学や研究機関から研究者を招き、様々な実験、講義を経験する場を設けています。昨年度は、日本経済大学の教授による「Chat GPT 活用研修」と題した生成 AI 研修が実施されました。また、１・２年次には、北九州市立大学の研究室、博物館、企業等を訪問し、自然科学や産業の“今”を肌で感じます。

４　卒業後の進路　～国公立大学に強い八幡～

『はるかな夢を　たしかな夢に』を校是に、生徒、教師、保護者が一体となって生徒一人ひとりの進路実現に向けて取り組んでいます。過去５年間、京都大学、大阪大学、神戸大学や九州大学（含医学科）、慶應義塾大学（医学科）などの難関大学に合格しています。

国立大学	公立大学	私立大学	大学校	海外大学	短大・専修学校等
95	53	228	2	0	3

（令和８年３月卒業生）

５　主役は生徒

☆盛り上がる学校行事　体育大会、文化祭、予餞会を八高三大行事と呼び、伝統を引き継ぎながら、更に良いものを創りあげようと全員が熱心に取り組みます。また、芸術鑑賞、クラスマッチ等の行事も充実しており、それらの学校行事は、生徒にとって生涯にわたり記憶に残るものになります。

☆部活動でがんばる　運動部・文化部合わせて 30 の部と同好会があり、多くの部活動が県大会や九州・全国大会に出場を果たし文武両道を目指しています。